

ベルアド
ワイズ

環境対応型パネル出展 CO₂排出量を半分に



「エコプロダクツ2010」ではエコノラックで作った等身大パネルや装飾見本を展示

広告・販促資材の販売を行う株式会社ベルアドワイズ（小森弘道社長、名古屋市中区）は、12月9日から11日まで開催された「エコプロダクツ2010」に出展し、環境対応型展示・装飾用パネル「EcoPro LAC（エコノラック）」を展示した。エコノラックは、再生プラスチックを60%以上使用した環境対応型のストレッチボード。再生可能なプラスチックの安定供給体制を確立し、製造段

階においてはオゾン層を破壊する恐れのある物質の使用を避け、製造工程におけるCO₂排出量を類似する製品に比べ約50%削減することに成功している。また、使用後はRPF（固形燃料）化することができるため、循環型製品としても注目を集めている。

使用する際には、印刷物を貼り合わせる以外にも、UVインクジェットによって素材に直接印刷することができ、ストレッチボードなのでカッターやペンなどの加工適性も高い。

すでにイベント会場や店舗内のPOPに活用されており、エコプロダクツ2010会場でもブースの小間番号パネルや案内パネルに採用された。

なお、エコノラックは粘着・紙貼ストレッチボードとしてエコマーク認定を取得しており、完成品にエコマークを表示して環境適性をPRすることができるのも特徴の一つ。厚さやサイズについて各種仕様を用意しており、ベルアドワイズでは広告・販促におけるエコ対応を提案している。